



松前町で生きる & みんなで支える

お正月に飾られる「しめ縄づくり体験」講座

北公民館
老人クラブ 寿大学



お年寄りとこどもたちが
一緒になって
初めての経験

毎年恒例の「しめ縄づくり」講座が開催された。岡田地区の老人クラブ主催の伝統継承行事である。

この年一番の冷え込みとされる日、9時から既に50名以上の地域の幼児から高齢の方たちが集まっており、熱気のせいか冷えたレンズにしばらく水蒸気がつくという盛況ぶりであった。

この講座の発足期を4人ほど順送りに聞いて回り、確かなことは判明しなかったが、老人クラブ発足後間もなくだろうという推測から40年以上続いている長寿行事のようである。

70歳代のお孫さん連れの方でも、農業の経験がなく初めての経験とのこと。

「わり」を紡ぐ同時体験を通して、自然の恵みを無駄にすることなく生活に活用してきた先人の知恵を学ぶ。

「若い」「若き」が、新たな心の絆を結ぶ、そんな和みの空間を見た想いだっただ。

まちの話題

中高年の星

このほど、オーストラリアで開催された陸上の「世界マスターズ選手権大会」に初出場男子60歳・400メートル・リレーでドイツにせり勝ち、見事優勝した北川原の渡部四郎さん（61歳）にお話を聞きました。

陸上を始めたのは高校時代です。シーズン中単独でダッシュやウエイト・トレーニングを週に5日やっているそうです。

年7〜8回の各大会に挑戦し、今回の栄冠に輝きました。

今後も体力の続く限りやっていきたいとのこと。

我々も無理をせず自分の健康は自分で守るよう、スポーツに親しんでいきたいものです。



渡部さんとドイツの選手



これぞ、ゴールドメダル



緊迫するスタートダッシュ

編集後記

★新町長が誕生し早1年が過ぎます。

公約にもある子育て支援の砦ともなる松前、宗意原の統合保育所の工事が始まりま

す。

★秋の国体に向けてお洒落な町まさきづくりに、勢いがつくのでしょうか。

★限られた財源で最大限の効果をと、住民は期待します。それを知恵と工夫で実現化していくのが行政で、そのチェック機関が議会です。いづれも責任は重く、その動きをわかりやすくお知らせするのが議会だよりです。

★今年も干支にちなんで、皆さんのもとに記事として沢山とりあげていきます。

(藤岡 緑)

議会広報常任委員会



この広報紙は、資源保護と環境に配慮して大豆油インキ、再生紙で作成しています。